

2024年3月期 決算短信補足資料

2024年4月30日(火)

【名証メイン市場】 証券コード:6111

 旭精機工業株式会社

売上高は精密金属加工品、小口径銃弾及びばね機械などの売上が増加したものの、プレス機械及び自動機・専用機の売上が減少したため、前期比0.3%増加の131億4千3百万円となりました。

精密金属加工品：37億2千5百万円(+2.0%)

✓ 水晶振動子関連部品が減少したものの、自動車関連部品や安全関連部品が増加

小口径銃弾：32億1千2百万円(+8.1%)

✓ 政府の予算執行を受け、増加

プレス機械：49億7千7百万円(▲9.1%)

✓ 電気自動車(EV)向けのリチウムイオン電池缶製造用プレス機械の売上減により、減少

ばね機械：6億2千5百万円(+16.5%)

✓ 大型機の売上があったほか顧客からの補修や改造等の依頼増により、増加

自動機・専用機：3億3千1百万円(▲22.5%)

✓ 小型機中心の売上構成により、減少

その他：2億7千万円(+779.4%)

✓ 搬送装置にスポット的な売上があったため、増加

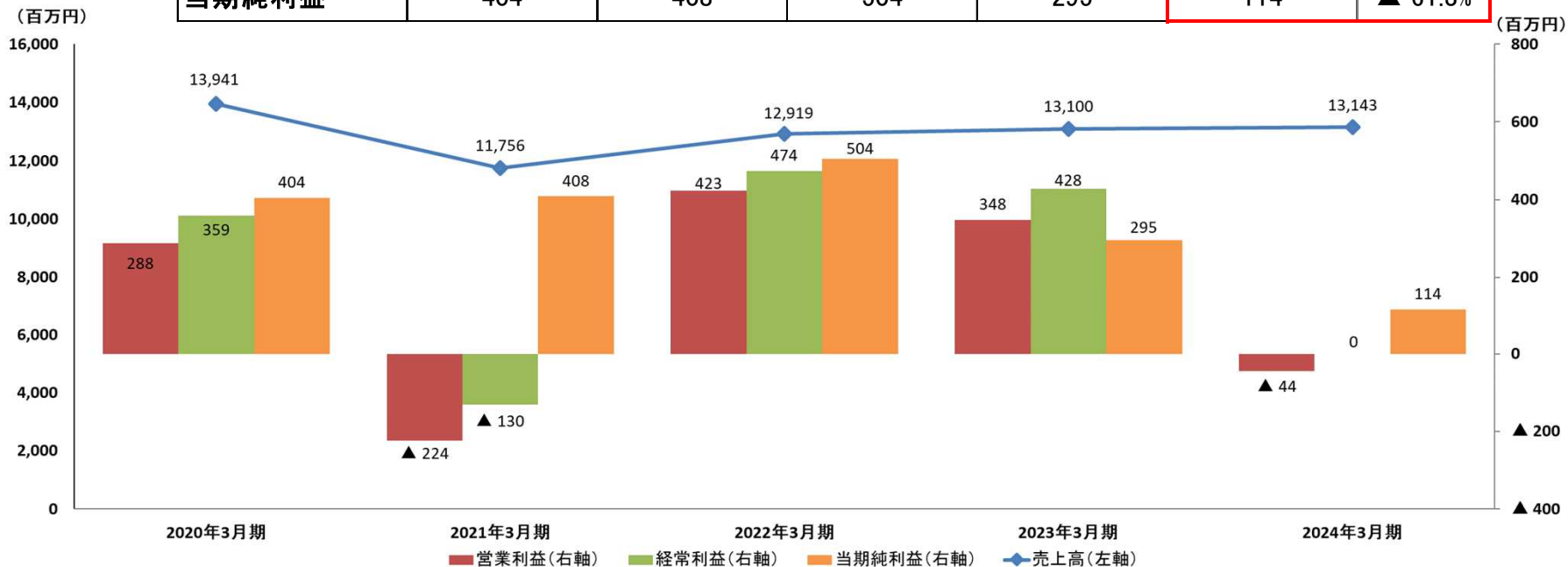
()は前期比

(単位:百万円)	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	前年比
売上高	13,941	11,756	12,919	13,100	13,143	0.3%
営業利益	288	▲ 224	423	348	▲ 44	-
経常利益	359	▲ 130	474	428	0	▲ 99.8%
当期純利益	404	408	504	295	114	▲ 61.3%
1株当たり 当期純利益	167円73銭	169円71銭	207円64銭	118円78銭	45円99銭	-
1株当たり 配当金	70円00銭	70円00銭	70円00銭	70円00銭	70円00銭	-
配当性向	41.7%	41.2%	33.7%	58.9%	152.2%	-

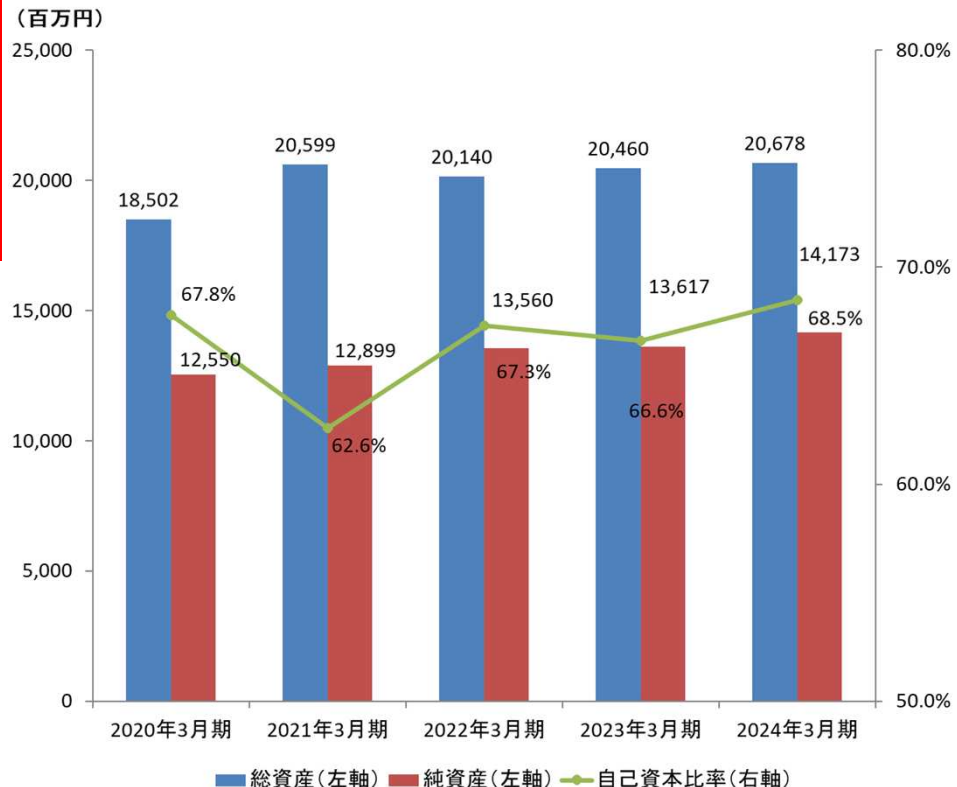
2024年3月期 売上高・利益推移

(単位:百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	前年比
売上高	13,941	11,756	12,919	13,100	13,143	0.3%
営業利益	288	▲ 224	423	348	▲ 44	-
経常利益	359	▲ 130	474	428	0	▲ 99.8%
当期純利益	404	408	504	295	114	▲ 61.3%



(単位:百万円)	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
総資産	18,502	20,599	20,140	20,460	20,678
純資産	12,550	12,899	13,560	13,617	14,173
自己資本比率	67.8%	62.6%	67.3%	66.6%	68.5%
1株当たり純資産(円)	5,207円56銭	5,353円44銭	5,448円11銭	5,471円65銭	5,694円95銭



資産、負債及び純資産の状況

(資産) :206億7千8百万円、前期末比+2億1千7百万円

- ✓ 流動資産では、主に、電子記録債権が5億4千4百万円、受取手形が1億6千8百万円それぞれ増加したものの、棚卸資産が10億3千2百万円、売掛金が3億9千9百万円それぞれ減少。
- 固定資産では、主に、建設仮勘定が1億6千1百万円減少したものの、投資有価証券が8億4千3百万円、建物が2億7千3百万円それぞれ増加。

(負債) :65億4百万円、前期末比▲3億3千8百万円

- ✓ 流動負債では、主に、短期借入金が4億円増加したものの、電子記録債務が8億3千万円、買掛金が1億9千万円それぞれ減少。
- 固定負債では、主に繰延税金負債が2億5千万円増加。

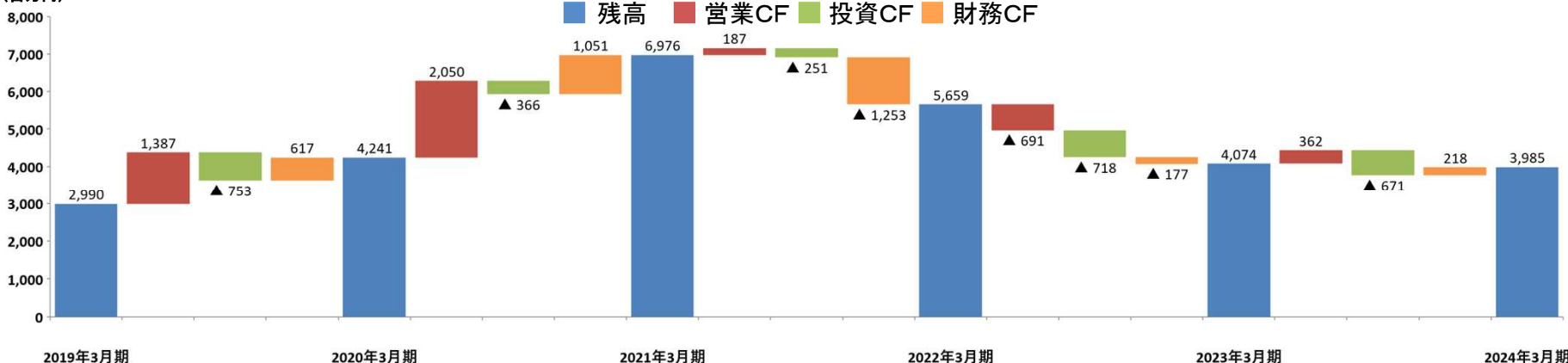
(純資産) :141億7千3百万円、前期末比+5億5千5百万円

- ✓ 主に、その他有価証券評価差額金が6億1千5百万円増加。

(単位:百万円)

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,387	2,050	187	▲ 691	362
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 753	▲ 366	▲ 251	▲ 718	▲ 671
財務活動によるキャッシュ・フロー	617	1,051	▲ 1,253	▲ 177	218
現金及び現金同等物の期首残高	2,990	4,241	6,976	5,659	4,074
現金及び現金同等物の期末残高	4,241	6,976	5,659	4,074	3,985

(百万円)



キャッシュフロー状況

当事業年度における現金及び現金同等物は39億8千5百万円 前期末比8千8百万円減少

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

✓ 前期末より主に、仕入債務の減少により13億6千3百万円及び売上債権の増加により3億1千3百万円減少したものの、棚卸資産が10億3千2百万円減少したこと、減価償却費で6億7千1百万円及び税引前当期純利益で2億6千9百万円計上。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

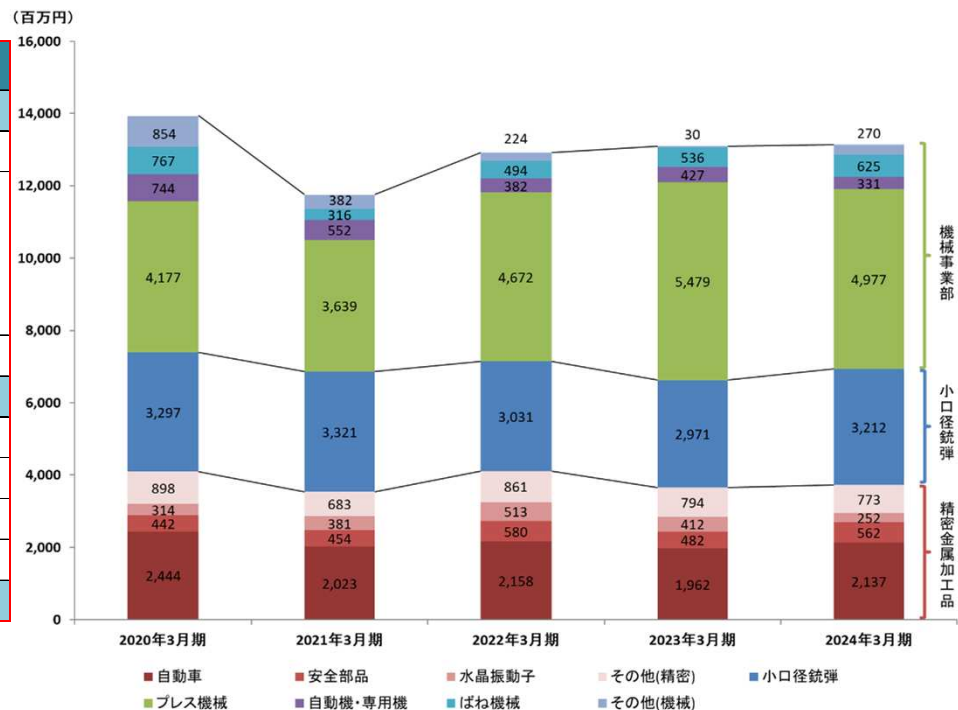
✓ 前期末より主に、有形固定資産の取得で5億9千6百万円支出。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

✓ 前期末より主に、配当金で1億7千3百万円支出したものの、短期借入金で4億円増加。

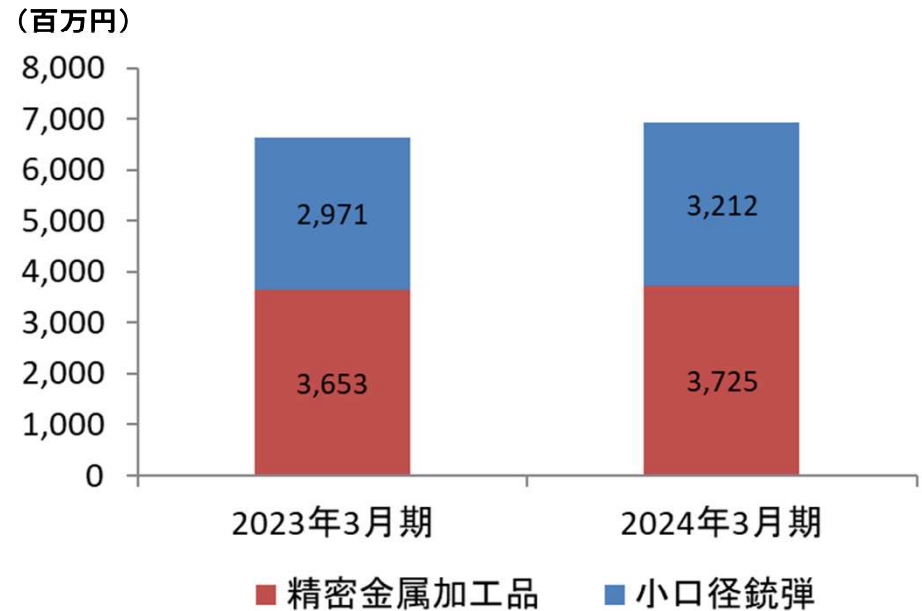
2024年3月期 セグメント別売上高推移

(単位:百万円)	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	前年比
精密加工事業部	7,397	6,865	7,145	6,625	6,937	4.7%
精密金属加工品	4,099	3,543	4,113	3,653	3,725	2.0%
自動車	2,444	2,023	2,158	1,962	2,137	8.9%
安全部品	442	454	580	482	562	16.5%
水晶振動子	314	381	513	412	252	▲ 38.9%
その他(精密)	898	683	861	794	773	▲ 2.7%
小口径銃弾	3,297	3,321	3,031	2,971	3,212	8.1%
機械事業部	6,544	4,891	5,774	6,474	6,205	▲ 4.2%
プレス機械	4,177	3,639	4,672	5,479	4,977	▲ 9.1%
自動機・専用機	744	552	382	427	331	▲ 22.5%
ばね機械	767	316	494	536	625	16.5%
その他(機械)	854	382	224	30	270	779.4%
合計	13,941	11,756	12,919	13,100	13,143	0.3%

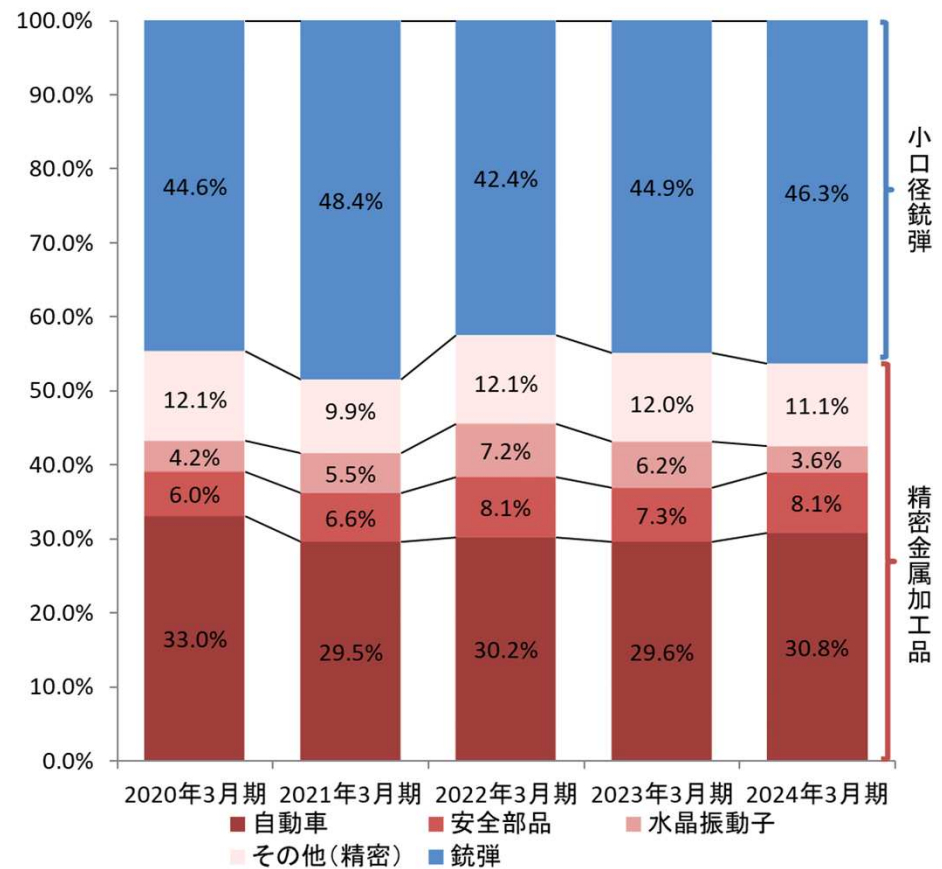
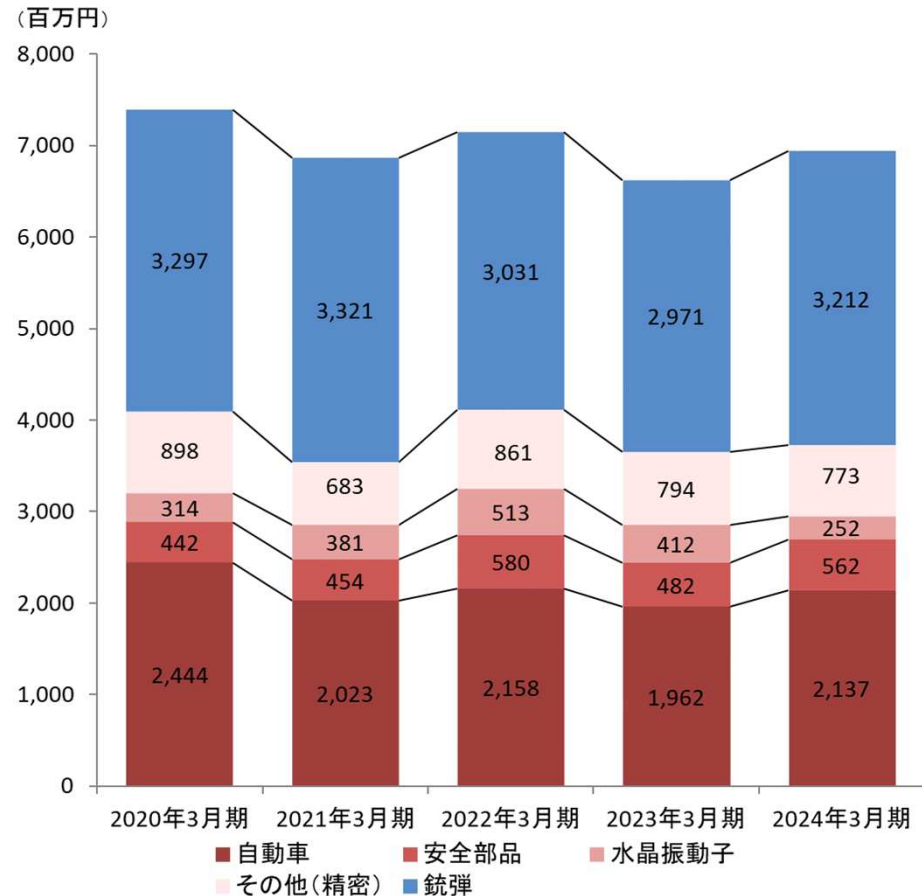


(単位:百万円)

	2023年3月期	2024年3月期
精密金属加工品	3,653	3,725
小口径銃弾	2,971	3,212
合計	6,625	6,937

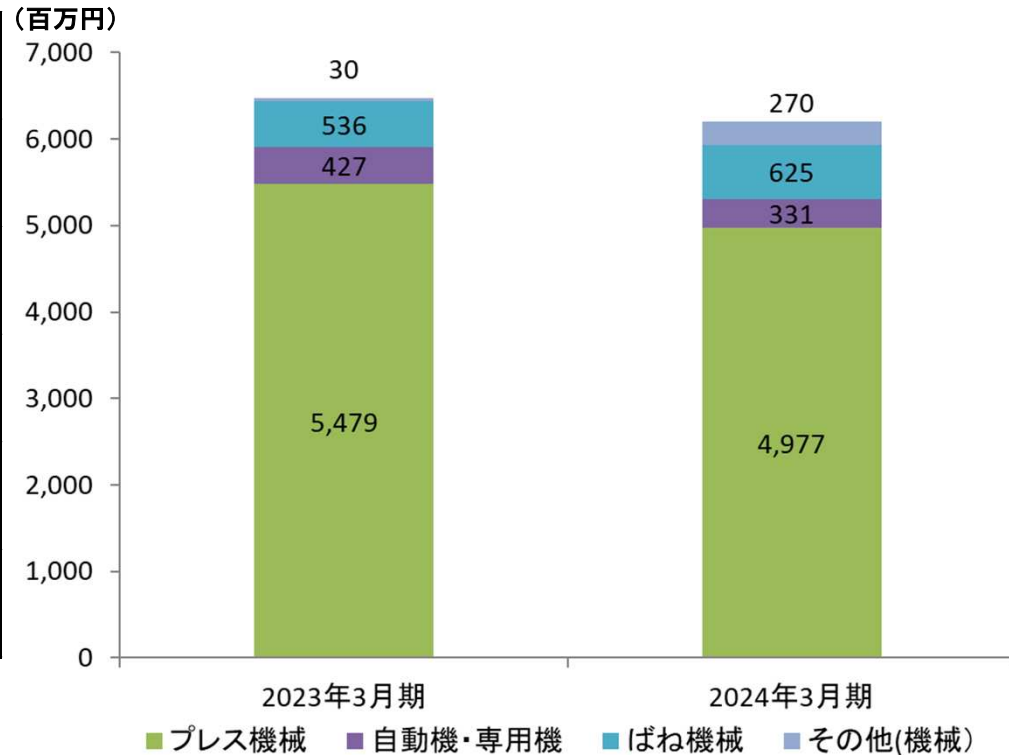


2024年3月期 精密加工事業部 売上推移及び構成比

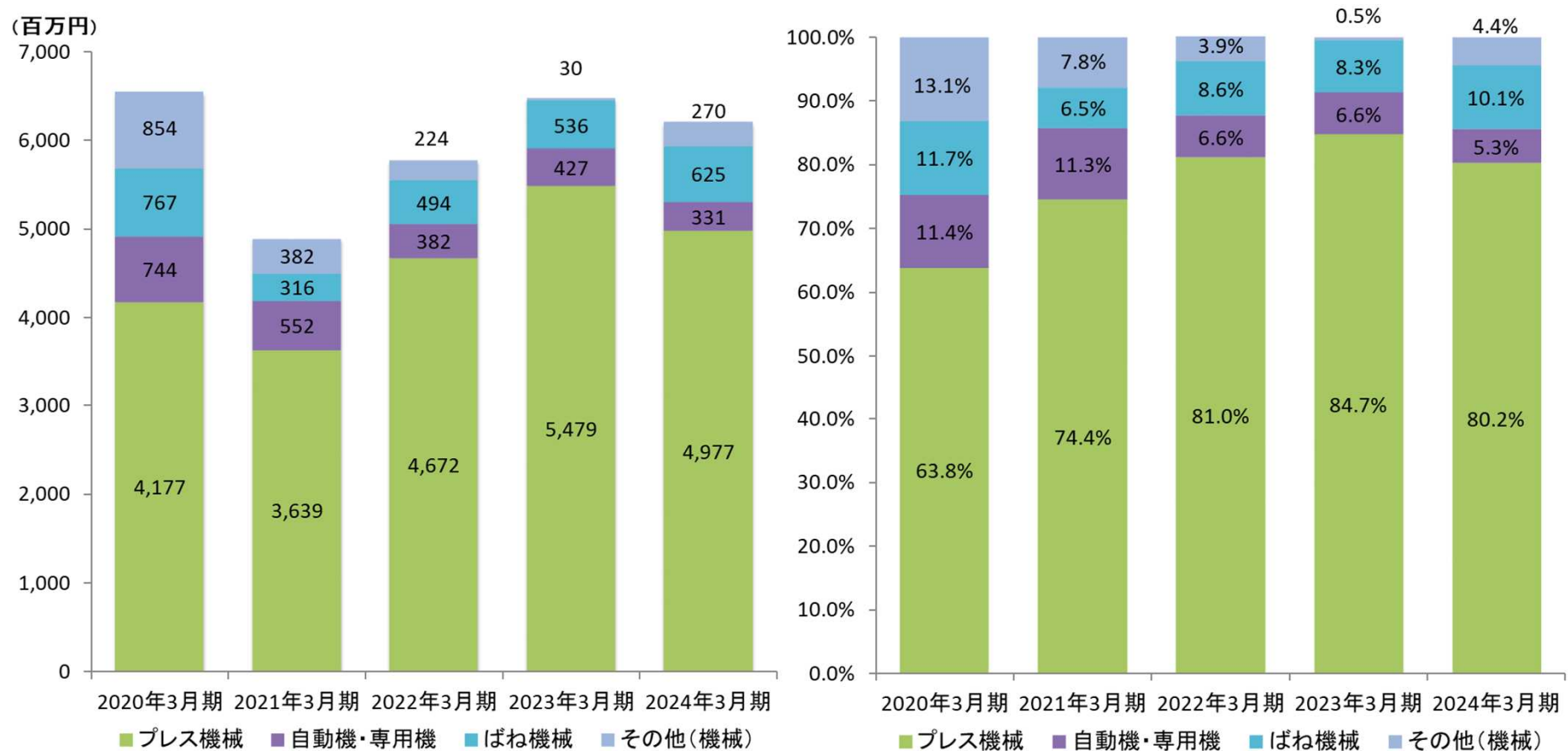


(単位:百万円)

	2023年3月期	2024年3月期
プレス機械	5,479	4,977
自動機・専用機	427	331
ばね機械	536	625
その他(機械)	30	270
合計	6,474	6,205



2024年3月期 機械事業部 売上推移及び構成比



(単位:百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 (予想)	前年比
売上高	11,756	12,919	13,100	13,143	14,500	10.3%
営業利益	▲ 224	423	348	▲ 44	340	-
経常利益	▲ 130	474	428	0	420	-
当期純利益	408	504	295	114	300	162.1%
1株当たり当期純利益	169円71銭	207円64銭	118円78銭	45円99銭	120円54銭	-
1株当たり配当金	70円00銭	70円00銭	70円00銭	70円00銭	70円00銭	-
配当性向	41.2%	33.7%	58.9%	152.2%	58.1%	-

セグメント別売上高推移及び予想

(単位:百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 (予想)	前年比
精密加工事業部	6,865	7,145	6,625	6,937	8,100	16.8%
精密金属加工品	3,543	4,113	3,653	3,725	3,800	2.0%
小口径銃弾	3,321	3,031	2,971	3,212	4,300	33.9%
機械事業部	4,891	5,774	6,474	6,205	6,400	3.1%
プレス機械	3,639	4,672	5,479	4,977	5,250	5.5%
自動機・専用機	552	382	427	331	500	51.1%
ばね機械	316	494	536	625	640	2.4%
その他(機械)	382	224	30	270	10	▲ 96.3%
合計	11,756	12,919	13,100	13,143	14,500	10.3%

設備投資(工事ベース)・減価償却費の推移及び予想

(単位:百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期 (予想)
設備投資	599	374	825	916	691
減価償却費	818	783	697	671	772

Topic 1. 積極的な事業展開

①販路拡大に向けた展示会出展地域の拡大

- ・九州地区初出展...モノづくりフェア2023 (10月 @福岡県)
- ・東北地区初出展...ビジネスマッチ東北2023 (11月 @宮城県)

初出展となった両展示会では、「L/D」をはじめとする深絞り技術や各種加工事例の展示、「コルソン銅」「ハイテン材」という新素材の絞り加工の展示なども行い、多数の来場者よりご関心を集めた

②効率的な生産に向けた新組立工場完成

大型プレス機械製品を軸にした生産体制の構築

③新事業開拓に向けた新組織の設立

技術的知見と経営的観点を統合し、次世代につながる新たな事業領域の開拓推進を目的とした事業開拓・IR室を設置(2024年4月)

Topic 2. 社会貢献活動

①「アール・ブリュット*作品展」を開催 (11月 @尾張旭市文化会館)

障がい者の方々作品発表の場として、尾張旭市と瀬戸市及びその近隣の支援事業所から寄せられた作品(絵・創作物)の数々を展示

*伝統、流行、教育等に左右されず、自身の内側から湧きあがる衝動のままに表現した障がい者の方々などの芸術

②地域社会への貢献

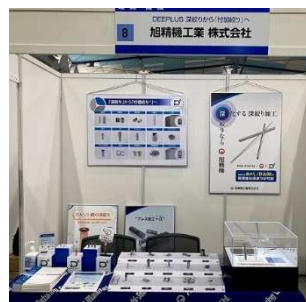
コロナ禍以来休止しておりました、会社周辺の清掃活動及び矢田川一斉クリーン大作戦への参加を再開

③能登半島地震 災害義援金

「令和6年能登半島地震」の災害義援金として日本赤十字社を通じて100万円を寄付



(モノづくりフェア2023)



(ビジネスマッチ東北2023)



(アールブリュット作品展)



(会社周辺の清掃活動)

Possibility

Technology opening up new possibilities

旭精機工業株式会社

IRに関するお問い合わせ先
旭精機工業株式会社 事業開拓・IR室
TEL: 0561-52-5356

【将来に関する記述等についてのご注意】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその現実を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。